

ヴェリタスⅡ ルーブリックプレゼンテーション

評価	スライド	論理性	質疑応答	発表態度
十分 (4点)	見やすい文字の大きさと、文が簡潔である。グラフ(図)は見やすく、番号も振られている。タイトルや単位の表記も見やすく適切である。	先行研究、仮説、実験方法、考察に一貫性を持って論考している。	質問に対し、データや考察、知見をもとに回答することができる。意見や助言に対し、自分たちの見解や今後の取組について、適切に述べることができる。	メモを見ることがない。適切に聴衆(質問者)と視線を合わせ、反応(理解度)を確認して話すスピードを調整している。声量も適切である。
おおむね 十分 (3点)	ある程度見やすい文字の大きさであるが、文が簡潔でない。グラフ(図)は見やすいものの、番号やタイトル、単位の表記に記載忘れが多少見られる。(2個以内)	先行研究、仮説、実験方法、考察の一貫性がやや欠けているものの、しっかり論考している。	質問に対し、データや考察、知見をもとにおおむね適切な回答を行うことができる。意見や助言に対し、自分たちの見解や今後の取組について、ある程度述べるができる。	あまりメモを見ることなく、聴衆(質問者)と視線を合わせ、反応を確認しようと努めている。声量はおおむね適切である。
やや 不十分 (2点)	文字が見にくく、文が簡潔にまとまり切れていない。グラフ(図)が見づらく、振られる番号やタイトル、単位の表記に、記載忘れなどが多く見られる。	先行研究、仮説、実験方法、考察の一貫性に不足がみられ、論考が十分なものになっていない。	質問や助言に耳を傾け回答できるが、その内容は曖昧なところがある。	時折アイコンタクトをとるが、メモを読むことがほとんどである。声量が小さい(大きすぎる)ことや話すスピードが速い(遅い)ことがある。
不十分 (1点)	文字の大きさや文字数が不適切である。言葉が研究発表にふさわしくない。グラフ(図)が見づらく、番号やタイトル、単位の表記の記載がまったくない。	先行研究、仮説、実験方法、考察の一貫性が欠けており、論考できていない。	質問の意図を十分理解できておらず、適切な回答をすることができない。	ほとんどメモをみながらの発表になっている。声量や話すスピードが不適切で聴衆の理解の妨げになっている。